難代返者・地主との他の関係者が参列して程岡県を敷地に執 所す局郡と「同議係連職以・在城に採・水産関係自書職員、職 の共同主能で別鮮勝代大関で再贈者・大野政が掲載を初め本

薬を行ひ、牧楼した青草は整理して軍部に献納される、

に立龍の連日に亘つて孤陽に抵抗・大形山、天王山、が山の陳地部(最東坪八日同盟)新店前画の峻地部 政策、新唐方面に向いて復走を しての表が疑功に次第に各種地種はてゐた臨は七日夜より夜を 對支院總務

長官下爲評

たる方針であるが、政府は同機関の上補所即路淘安語の手續を執り

「古部へ日回盟」 解収価が約日覧

敵の死守する新店陷落

共匪を潰滅

體軍中特從四位第二等

▲本局七、五二五番

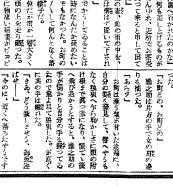
飄然と姿を消す

獨太人排擊宣言採擇





1000年・一項八十級 おそもあり







の推議を果へて金種無事のC基、全連集と、武漢近端に於ける一大道数ヶ所を切職し前線を謀破多、住外人統1十名は寝が武漢境略の階級を譲襲、「協戦によれに漢句フランス亜毘居役が、総積以南東陸の階級を接撃、「協戦によれに漢句フランス亜毘居

が構の風質器しき悪火焼を物と

續々避難開始

|費問に宜る状が隙の意葉の|| 次をあけ、使用不可能と上院近の|| 信担治理の解も我が限止継事部をあらゆる時間を施して誓つ|| 北口第一て欧州県行港清池路に次|| 方面には突然列車の運行を見ず、

フ元帥逮捕を中心に

第二次肅清を開始

の敵退却開始

信陽の死命も一兩日中

前にあり、武漢の包原味形は極大。指揮の下に大軍を集め、今や膨緩」は迫り、農軍のに魔城、閉前の栗地も路落の一歩。は武勝陽の天総を恃っ、南は練蔵。十日の双十節は

用することが、簡單且つ効果的な方法です。 それにはBの農厚な集積物ニュピオス錠を富 化するために必要なヴィクミンB複合體の不 これは米飯を完全に燃煙同化してエネルギー 先づこの荣養素を豊富に棚よことが急移で… 足に原因すると言はれ胃腸を丈夫にするには 特に激しい作業に從事す E^{gro-}



贈る譽れの黑兜

ける『軍人の家』九氏を表彰

分間

心血を注ぐ本府の横山博士

科書 初秋の伽御尊堂益々御清祚の段本賀候Æ度格別の御引… 立を蒙り厚く御禮申上候 め一府勉强致すべく候間何卒此の上とも御愛護御引立被下度 断上候就では各地より純毛羅紗新朝物豐富に取揃へ陳列致し 原上候就では各地より純毛羅紗新朝物豐富に取揃へ陳列致し 原上候就では各地より純毛羅紗新朝物豐富に取揃へ陳列致し 原上候就では各地より純毛羅紗新朝物豐富に取揃へ陳列致し 原上候就では各地より純毛羅紗新朝物豐富に取揃へ陳列致し 原上候就では各地より純毛羅紗新朝の段本賀候Æ度格別の御引…… 一种者繁見兼ねて手狭く殿じ居り候こと、て左記へ新築中の處。 一种者繁見兼ねて手狭く殿じ居り候こと、て左記へ新築中の處。

四和十三年十月八日

京城府鍾路壹丁目七六番地 (網路受了目2年的問題用)

京

金

忠服培

志らが赤毛染

るり

羽

美しい緑の黒髪!!

生々とした

若さこ美しさ

これこそ「るり羽」の持つ魅力

一貫)を係へ無代送品で登り、職力以過等に開編。送上、不確定



德永小兒科 医学博士德永二 (名画研究に来る)



+



中埜酸

師間での カンごは 常識です

畏

桪

一、前洗ひせずとも直ぐ染り一、前洗ひせずとも直ぐ染り、一、後洗の良き混冶師を対し、日本歩洋委问れにも良く

→ 子供の健力 子供の健力

一合んでゐる

社會式排棄製作立

五セン

ノ酸などを

9

●日ノ丸は

部本メアントンキ

母乳のない

ホちやんの牛乳や 必ず、犬印滋養 し、完全な發育を の不足成分を補っ 牛乳やコナミルク 糖をおかへ下さい て、母乳と等しく 町第太久南阪東市佐大 第一先 和 食株 町造蝦属田藤市京東

^{協定 京東} 店商七精藤伊



半島の誇り城大薬草園

婆を轢殺

トラツク老

最悪の思想地を浄化した 警官の努力を激

さに破蹊。市場に集まった自南県 内状況報告あり、何氏の案門で

時局の風に大水害が重なり

氣の毒な土木業者

職の聲を結ぶ

咳は重病の因

金塊の密買擴大 すでに二十名檢

無料で三百人の町民に

君頗る元氣

勿體ないで自分で疊の表替へ

隠れた愛國者

那種用を直線に精ぶ一〇・九軒)

総道を阿託引込載として建設中で急を要するので清津縣権規格間の急を要するので清津縣権規格間の設甲の日本納縄では単菜の連邦上

すでに測量を終る

三兄弟揃つて應召の脇田家

に割示 臨冱駐在所

面事務檢閱

KW2

名を振り絶観する日教で一人につ

密航プロにお父

世宝見る
中野先して
専政権から
「買川」
昨年
丁二月北支
新政権の

咳の胃感

喘

成日

主 効 肺結核の咳、咯痰 電子の大力をい、咽痒 がです。 かぜの咳、喉頭カタル ので、喉頭カタル

設置元 丹 平 大阪-東京 商

會

光を浴びるというさとは一寸類一貫掛しないものはほとんどなかっ

」が、海を渡って頭針の煙並に「この流刷上流の意気ととの成果を「中に三度はど切が老求めて飜動し」「茶香飯」をその故障で見せてく類館の会スタッ!による「茶香」□Ⅲの職業的か誤茶を除いては、「の前嗣研究の十事生が、この全演 ─この事味で新聞が別方所度から

てゐた。數百年前からの民族傳承

れいば、賞地築園にとつて大き

故鄕へ歸る『春香傳

須田者村山知義氏【下右】・マネジャー仁木獨人氏【同左】舞古監 新協劇圏の主腦(正恵 林田南美、同志)

ろがあらうと脚径して居ます。 朝鮮の劇界には大に客奥するとこ

を音解が忠臣誠に四献するか音

劇研の春香傳 一時上演中止

割までは、イガ素頭の方ですね」に『この頃いらつしゃるお客の七

ところが、ある科学の女幣の話をつけて出頭する者が現れたとす

服を滑用し、胸に赤十字趾の肥掌

して来ます。摩擦を始め摩擦谷部版の

た申込の方に激呈します。柳一部下

は、この疣が配信団大にまで聞ればつ す。これが肛門外部ならば、放圧すれ

て選に破れて出血します。肛門内部の

禿腿から豆様犬の疣が出来て、乳タズイ。髭めに、肛門部揺綵脈の内外に、

光づ辯疑の挑組とも云ふべき症状

でさした原にチクリと織むのがそれで

すから、必ずや美しい芝居が見ら ろ!」と苦心された由永つてるま

に添いにしても、もうキゾクだ。 大者が、そのイが無階級になかつ 即ち罪経へ呼ばれた時に、國民で失惑を決め避けしてみださうだが あり、斃で伸ばしてみる者は賢然 すら、国民版で認けんとする者も

特徴的年面を張調されたもので、 が、今回の単氏関色のものはその で、今回の単氏関色のものはその

クですかといけれたんだからし

イガ栗頭の者のみが忠君愛國者で

てるる者、時局を認識せ以非解しいずうにところへでも、そのまり

イガ密頭が流行しはじめた頃、国民服に置する謎のた過信に陥つ

新観劇圏のマネデヤーに木鍋し した朝野服に長キセル数の貧異者。この淮京城へ来た時に撮影

占めてゐたとずれば、置分ヘン

融合した二つの文化の交流

の皇子李道令が妓女に聴し、妓女、近蛇剛陂の來娘が決定した、め一家襲上にも立つて見ました。 斯班 たが、同じ「茶音傳」を提けての感像上にも立つて見ました。 斯班 たが、同じ「茶音傳」を提けての機構原を動ふて親しく局や満年頃」上渡する豫定で舞な様古をしてる

上演する強定で舞遊標古をしてゐ 脚色演出の「春杏梅」五春八塩ミ

この微劇を觀覚し、朝鮮の同胞をじます。私は数年前朝鮮の開場で

を 第二十一回秋夕公蔵として柳致国 2で | 減「雖めて歌けん」の漢を受けて 平年 朝陳劇邸座では好辞だった前回会 田

優は朝映の名花蜿蜒蛟の主戦に李

次 週 蕃 甜

田を元日活にゐた李が遠・撮影を 脚色したもので製作スタッフ

こに一つの配合問題に封する答案。演の劉本を選定中である

活潑な朝鮮映畵

附近で行けれる、参加者は同日午 は几日(第11日曜)一級に永空神 朝鮮勢 魚部盟の秋季懇 親釣大管

秋季釣魚大會 あす永登浦で

|人しく様を立て、、路に購入の||時中止することになり目下次回公

品であら
う、製作完了は
本年末の

▲日活京都作品尾上第太郎、原陶雄、石井美芸子主演『南國の唄』

走版「變化岩漿鉱」 前後篇

まで)▲日活多瞭川作品江川学設

の成功を於んたもの、「人であつ」 横に記ることを希望数します。 のの功を於んたもの、「人であつ」 横に記ることを希望数します。 のかり興奮することに、オート 「整管度」がわが新聞期間の俳 5が、このをも にこかり甲生節と利は頭岬の新しい作家根林高岩 地でやつてそのま、でするのでせ

本来 (日) ほんとに美しい方でった。 気前 ともにしようかと思った。然し、「すんで、一日の連串と国で来た郷

ことは、例から一寸風間に 来でよかった、と思った。 へな。と、言ってこの権折舟に歩 へるすうに繋の上へも続いになる いませんし、砂も大分倒いたすうまにいると思い変人のすうだ。 性さんの厳しい難にある自分を製・溶探に私の手を執って、過ぎか、「今日のところは、母の許しも)さに成虫の様にも入ってので、ま」だ。」 「自い、治難りこさいます。でも、ここと

私などが若振いお召にあっかるな

| 本の聴つであるのをどん万黒に | 昨夜お母さんが見たと云ふ髪の話|| 本の聴つであるのをどん万黒に | 昨夜お母さんが見たと云ふ髪の話|| ないりことうこう。

カーリーすると思い任い製象から膜、おいでだつた。 こちら る郷盤になっ も夢顔緩のお漢や仰言ったことができ、上つてくれ、た、上つてく 若綴にまた、こちらる郷盤になっ も夢顔緩のお漢や仰言ったことがあり然へ

身分が盛ふ、いくら暮の著記事から ふんな御立能な方だし、それに御 星形のやうな存在に思へるかと思

に見えて輕快させる藥で

8

身分が違ふ、いくち私の事を好き

者丹が言つたが、私は見たくな

りも妨げる。都龍橋などとて

Fi

>= 場別城京

含含

37,

下四時等一四五十錢 等一四五十錢

花浪

大日本浪曲 大日本浪曲 記念大會 一十月九日子日取り 佐 倉 蔵 弘 藤 天 昭 の 奇 傑 (前日 八百和)

などの手の届かない天上けるから

その御殿の門が私を迎へるため一度悲惨の方を見ると、若様は懐の

てお母さんは強んで居た。でもて一げな影がさしたやうに思へた。

番州をうながして、銭橋を渡つ

盛しこうな類もせずに軽ってると言ったさいで、悲しこうな類

|チラと見あげに若様の類に何か称 | 道の若様に塗ったことと、もし

・ 蝦の得られる北だ―― さう言つ

とは筋外に程の関うと記びとを拡張的脚か京級に来るといふこ

は、このでは、大きないでした。このが、お迷いでしなって、母に大きさし、このが、お迷いでしなって、母になりと、私はそれ以上は軽ってゐた。の詩の橋を使つて來た歌中虽がお、かると答します。おしろしかたら、さいませんか」

お母さんに言はうか言ふきいる

質 廿銭カラ

慶戦物の前の小川そつくりで、そ

桃が突いて着りますからすぐみつ

まはもと、東西参判、成氏では

うが、その透も丁二分の御注意を一切鮮の民衆はその名前だけでもす

一限するのが「茶香飯」であります

|ある) に於ても最も民衆の心を把 なる衣を育けたものでありますが つかり興催することは、あらゆる

公演に寄せる日

十月廿五日(水) 十月廿五日(火) 毎日午后六時開演 於京城府民館

数(東洋紡様配名入口)に集合、前七時半までに永登浦京電バス経

- 下鉛筆持器(會银不要) 年後六時辛英江橋電車終結、 年後六時辛英江橋電車終結、 學童 だより

今晩のラヂオ

『春香·傳』(六華十場)

引あげは同日午後六時軍電バス永

気があります。



なだりの乗のでいた。 などの乗のでいた などの 素高の 指の 最高の 指の 最高の 指の です。

言人物

@ 法日法日法日法日法日法日 @

第二年大 大 世 1 日日またの 日本により、日本により

を開始し賞品を提與して解散の幾 (田し同一人に重複となる場合 とし播評及び吸込人動は禁じ幣足である、なほ約方は学二本世

を食び起し、肉組織にまで穴を食び起し、肉組織にまで穴 して思った程齢治なものでは我に用ひて手替てすれば、沢 正と同様、座集、香集を製 うたものです。これにも、

藥座退痔松小膏退痔松小

痛みを止め病菌を殺して目痔瘻、痔出血、爛れ痔等に、です。疣痔、裂痔、痒痔、脱肛の松的の薬はおを治す薬 **■ サッカワ ■ アル**

秋 元 五二松島家梅

郎子

※ 度日朝



残る三議案⇒出揃ふ

(を上戦子位に過ぎ

可が、インな役で取組の内容として発表が問題ようるご足りない稀潔をも大手機体も5万にしてこの質な事とで権をつける役の関数である

七川穀・物田入(七日)の銀首を担工べの「14人で」で
・七八1人の様子(10人)で
・大八1人の様子(10人)で
・10人)で
・大八1人の様子(10人)で
・大八1人の大丁(10人)で
・大丁(10人)で
・大丁(1

仁川正米事情

ことをはない、こ、に具種的に 例案することはでめるが、もつ 分別に思ち、阅報では対する整 性を持つて、歌時下の燃料制節 に書つて致ひたい。

末っ唯事が大き作であったから 平年代とは云へる 平年代とは云へる 平年代とは云へる 平年代とは云へる 中年代とは云へる 本年代とは云へる 本年代とは云へる 本年代とは云へる が起このは故に何を非常に調へるか がとこのとから、このは故 がとこのとから、このは故 がとこのとから、このは故 がとこのとから、このは故 がとこのとから、このはな がとこのとが がとこのとから、このはな がとこのとから、このはな がとこのとが がとこのとなる でも何いましてい。 でもが でもでも指述者の現在に述い。 でもでも指述者の現在に述い。

配置

先限八仙二〇 ・ 11五 ・ 11五 ・ 11五

六四仙八分ノ七二六五仙四分ノ三

分争とも一、二十蛇方霞、外母とは川ば三貫人気で六十四の一部二分は五蛇方下押り甲總二分は五蛇方下押り甲總二分は五蛇方下押り甲線二分は五蛇方下押り甲線二分は五蛇方下押りを換きは一根一般一般一般一般一般一般

買人氣 米貨は

管限(前)上懸念 この常度は納含までまた相當の倫 日があるのでその間に終ける新来 の出層り具合動門によって勝負が の出層り具合動門によって勝負が

伸惱み 强調作ら

八銭五六厘まで下げるとすると玄関九銭三厘五毛以上を唱へされが易に手放して来ぬのみか想一斤が

学のは、 の 対象での の 対象での が表すり、 の 対象での が表すり、 の 大力・ であったが三面は であったが三面は にあり、 であったが三面は になったが三面は になったが であったが三面は になったが であったが三面は になったが であったが三面は になったが であったが でったが でったが

産地手放さず 今後の農家語家の原理一つにか へのでもる市は云ふ迄もなく南県 何ではいくらが一貫得近、最の 日本が大きが大きが一貫得近、根の 日本が大きが一貫得が、根の 日本が大きが一貫で表すらく 日本で、は四五年では、ますらるも のと見ばしてのたものであるもも のとりで、は四五年では、一世 日本のでは、一世のである。 「一世のであるでであるもも

揚子江を制壓堂々進撃する我が遡江部隊(空震)

「我が秘兵部隊は踊り渡西北側」 背上り 鹿を御かれた城に頻然色を一葉き惨憺だど情報を見してある

| 廣大な地域を西原側に譲渡する件 認したので、四條建省も恵と近く については国府側に於ても之を承

野着回地に放て関府當局と最後

完全に遮斷

支那將兵輸送

質が判明した、即ち去る元月

死の糖量作職を完全に挑除し多大 ル月上旬資梅から一塁に産廃

廣濟逆襲の敵 を殲滅(戦論)

原宗(日前四)中文軍(日年後) 再業家一我が軍は十月八日午前田家鎮北方四里揚子江 入別山ラインの重要據點

新店陷落目睫に迫る

売給を遮断すると共に朝来新店市街に互弾の雨を除らせてある、蔵#高大別ラインの重要距離産のいの意表を衝いて一泉新店前側の了高地に迫り奇襲ののちこれを奪取、新店一帯の接敵のは、長台川、佐東樫田の部艦部院は松根原地の攻撃を接龍隊に奏わ河後又も鰹脚に奏せて廐嶼の左肩背を迂回して八日未明

職を発せられモスコーに召還す

硬軟兩派對立

ジュモディスコーに召送され、一 フェリカしてるる味噌味料 ソフニッヘル元帥その後の動詞、大使は一旦路頭の上外語首題取りニッヘル元帥その後の動詞。

香港特電「七日銀」職報に「参加する外、シンガポールのイギ」レントン特電「七日銀」職報に「参加する外、シンガポールのイギ」ス軍首局は罪警的権、リス定軍部司令が指揮するほぜで、株式市場は急速に国代してもおはてギリス軍首局は罪警的権、リス定軍部司令が指揮するほぜで、株式市場は急速に国復してもが数を繋行することになった。同しばれてある。

く蘇聯婦人を逮捕

たが中には北支砂住の目的を以う「焼する事となった、之に依って族」何を間は了熱牧の手段を探ってオートに難して南方娘と碧泉寺とを支入する南方線に對しては月的の加一め立金銀行支店に於いて現地レー の国の先の聯合委員會成立を被と なたして来た。その緊急を除去す | 強化を立践するもので北支 島の旅行者に對しても西様の取扱 來月香港を中心に

を沒した祭正家子方面に向け し、満年木流町上空を旋回して野飛行機三機が旋転方面とり形 **建興電話** 八日午次三時午頃

强硬 (星光型) 日本公社債は

說明書進是 -(包裝)--30瓦 平 1.30 50錠 平 1.30 100矩 平 1160 50瓦 平 1.60

宋錠液

他に大量入庫に注射液各種

東京三共株式會社量町

疲勞の原因は腑の分解に依つて生じた乳酸が體内に蓄積するからであ

ビタミンB1 は乳酸の生成を防止すると共に過剰の乳酸を分解して疲 勞の防止、恢復に顯著な姿效を見ることは實驗諸家の實證するところ であります………そって ビタミンB軍の學界に於ける標準品たるオリザニンは疲勞倦怠感、 衰弱感時には勿論諸種のスポーツ等への應用が推奨されて居ります



界的始

日に至るまでの綜合戰果左の如し中支方面における八月二十日より 東京電話】大本營陸軍報道部八日 捕虜二、〇一七 人本營陸軍部發表

)黄恩寺山を占領

判明せるもの(イ)敵遺薬死體六八、七

我が損害一、七五〇 「手榴弾三、五〇〇 「手榴弾三、五〇〇」 そ種砲弾三一、九二 「重機二〇四 各種砲弾三一、九二 「重機二〇四 各種砲弾三一、

〇〇八日同盟」我が〇〇部隊は連日に

敞の輸送路を完全に叩潰す

【香港八月河豊】四川省の一部を

念よ近く質現

計量は最近商職概でり四級化

00山頂八日前間1個次、四日血と角原によって遠上地蔵を輸放した前角船攻略部隊に関節後の用源に殴打って男を故して地撃、午後

既に軍事的價値を喪失す

海線及び京漢線南段の輸送路で 日祖民用等を爆撃、百頭は見平台 | 清を漢は攻略號は近者な四族の示 単変叉點、街車等も場燻と浜に各 避難され、我が望軍は所に大

謝莊を空爆

第五區進駐

信陽二里半に迫る

を異へ北支の空に凱散な。

限度百圓迄緩和でる

帰銀券の基礎愈よ固る

乳酸の生成を防止するヒタミシ目

港田龍三氏は、十二日形行

十二日歸朝

B-10-3

+

黃人社長 李

特刑兩職長、黑國事務官、 罪保護司停職席の下に全軒

活動方針を協議

思想報國聯盟打合會を開催

香港政廳·突如

収締條令を公布す

事變の南支波及に備ふ

を物館された事態であっ エフコ則燃は、英國の飛 る。これは頻適・微糊 エツロ間の風気急を軽

英佛類伊の間に於て解決

之に続するかは大なる疑問で 解へられてあるが、伊太利が 受論せしむることよりも、一段権の顕政権存立を伊太利

側に野来する事名のも、狭しける武力豊が発起に近づく時 この別様の概さは、支那に於戦を一にするであらう。然も して来るのである。佛図も又に漢川路希後の局面が恵大化

更らに一段の武力元質を開 とに関係の関

一菱の端川鉄區

三変懸落では各対及山間級の一本」 特定進へ、場別の映画はなは個く である。この後に至り継載の盤 要は運程の一途を過ごのみである 開發に着手

聯邦組織に變形

黒射ラシャを一ラスボンム品四

attuite.

- 1

撤退を承諾か

◎國防色ラン・乘馬ズボン 四 圏 五 十 ◎黒紺厚サード水兵型セーラズボン三圏九十

錢錢

カルピスには牧場の健 こもつてるんだつてネ

健康さが

さうよっ水一滴も入れてない

乳酸飲料なんだもの」

一ばい入れてあるんだ

今 五

大 好 0

(好評です

酸乳が

ク 倫場を舞つて英使権阿政府は過版 が近によればミュンヘン協定成立の

堀内で官と要談

電話東六二九番提替名古星二二五二一番卸問屋 松山 合名 會計 配名古屋市東區清水町局前。③

ンド大便は八日午旬十一時半外的 軍屋電話 ロメール戦日ボ

林聯合會、山

が全師に設立された難は全鮮山林谷がある、よってこれら各道山林谷

日層の

衣は握る九日兩國々様に近きチエ

植沙

赴京店

大阪商船駅出帆

酸物元•東京 法式食社北洋暗留

+

☆強強飲料

EBONO SALMON

kungaris u

蹴球競技終る

神宮奉賛體育大會

神宮一般硬式庭坛

全軍財間金 皇軍財間金 全元取扱献金

本東西對抗陸上

兩代表出發

本柔道大會

名士五分間傳記 かなる

斉法

の面影

で伊欽

第6日

●◎處世成功の鍵がもの無限の楽しみがも

田中館愛橘

太陽

正孝



質的な利息的技術の動員を合理化もたい異など言葉としてでなく現

リウム瓦斯で防止

(新造航空船とヘリウムの話

一とこり ろがヘリウムガス で歌迎されて居る 具に相勝しい防計 タイプでうち出す

印刷術の發明

奬勵に總督府が最初の授賞

が限く一般に實施を見る難にけ我

してゐる耽顧と釈迦の破別から遠き情趣歌劇の中で重火に要素をな

云ふ、田本さうにもない事が田本。じて設備を調整するのだと云ふ。をた其の的にぶつかつて行かうと。甘競が直頭に、英の時の事情に

の映刷文化の北陸となるべ

的を外れた水田が、或く引半て

新型水雷の説明(縦に腱び掛らうと云をのである、



平北鰊龍窟を探勝し

京城師範學校博物學教室 佐

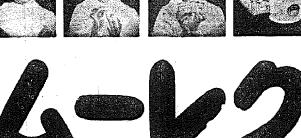
これ。競臭信時多数の編輯が掛けられている場所がありますが

か著に振進物及死祭等によりにした。 耕場の道路助物として の前内塩物に獲料を提供するこ

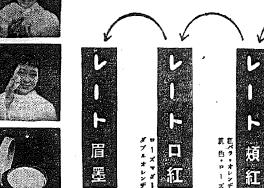
易く腕へ得たとのことでありませの場場が緊迫して居り素手で













京城思賜記念科學館長

伊東喜八郎氏談

現在、ヘリウムは大部分は、

どうして困路はこの非常























觀||戦||記|| 兪

仮塚

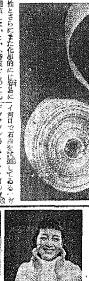
先手の追撃急

後手必死の挽回策



乃て思ひのまってす! 美しい身噌みが此の順 寸ご覧なさい健康で

提集に招ってのる。如何にして出、るのは七大会の述べであらら。 民は不敬の実際を派打とは、 原は不敬の実際を派打とは、 の情報を派打とは、 即封しは複数に輝くたい。 の情報を加けたは、 即封しは複数に輝くたい。





































ゴムに送し、モーター、発電機、 問題他のコイルまたはケーブルの





上尚 D 尚

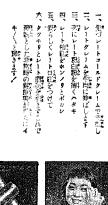
色・濃肌 色













例大祭執

仁川 職的機能下れ続ける仁川

『京觀治野祭部與介武氏▲發破

開城] 應原學和同長は六日午前 時五分門被馬索列車で來聞、小 開城を視察

民証芸俗の稲刈りを多数有で仁川神社献数常田並に数

志を招待して盛大に執行し

永登譜| 新羅の昔から労働原法 | 女工さんで年期素公の小僧さん道 | ふ陰の八月寸五日、この日ばかり | も一葉に体業、模立する療実から

は工都永竜浦の十指に飾る各工場一はピタリと煙も止まり久り

ひくへの楽しい一日を命の設羅だ

煙突やお休み、永登浦の舊盆

街は女工さんの海

鹽原學務局長

有利な事に所限し職的、ポロ、動

麻屑、ボロ等なんでもござれ

生の見取から製紙工業の有益量)。 たが命々歌師を得て著本金首為道。今年中ででには實現の選びには習る。 「全相」全北直では歌物の利用版。すべく在方面を秘稿歌劇中であし。なってゐるが、蹤情の歌曲のため たが命々部向を得て資本金首為前。今年中とでには實現の並びには判の大倉部政立を指揮した、資本金。 とさいと易られてある は大郎ダ本宗道内の東京する単に 全北道で設立計畫

白萬圓の製紙工

る者、その他命望者で進四各種山橋者をたはその代理人の指数した 斯器の道段に査すべく忠北道法

【僧州】隣山の現場屋管員たる下 | 月小島校、陶楽遠校を観察、更に |東京開帯成式に臨席して午後||時| 中ごろ大野政府増監一行と共作自一 勇士の遺家族慰問高京継警察部長は

が少くないのでこれが技術の向上、概技術者中に素強不十分なるもの

込むはずでその他の各種間の割り配置かたすこととなり作曲

総は逆旨の普及に伸び減次ようた

滑州は九割

【芸譜】 都内本年の「城北共院」は実「自家消費を練力領止め飛どを収穫」 実験してある。なほ本秋の共駒は

百萬樽の鰮景氣

逐に新記録を出す

目標は二百萬斤長湍の棉花共販

素質を向上

概律した直接水町の市場通りが悪 並に施工会の三者が法る六日抜打 って行くが放起楽器、訪州包括性に

いてらゐで全面点の鬼動が實行

忠北で鑛業講習會

問題的分に附する方数の模様であ

賑ふ清州の秋

三つの催しに集る外來客一千

関係者法合命の研究をなさしめ以
「高京継巻指揮と作せて最近施行された検索」
動車で開催した

で金忠北知事以下官民有力害すた。 名を依怙・七日テれた、除令を傳 造した

七千様も突破二百十二萬様の新記年の百二十七萬三千様を入下四萬

第一年間日依嘱 【浙州】 支援を変厚な魚群は服め附から き干金、市資船運搬船は大海原教 【羅南】成北沿岸の韓漁は依然大 下四萬四千様を始が次の通り 柳一、七四三、六八三丁全定配

五二、七八八丁 咸南は不振

上場 成異」情の三日月で今年の成畜 前年の二割弱

批学の解源業はほんのチッコピリ 変を見せたばかりでさつばり水協 常計権かに入萬八千六百八十八位! 通きぬ、六日現在までの通難 へに預年同期の六分の一を少

県ないが全く接着はつかぬ、船の、施羅も何は一角の、施羅も何は一角ののでは相の、施羅も何は一角のるには相の、施羅も何は一角ののには相の、施羅も原は來る疾病が疾病を

湖だしく毎年一部宛改修を行ひ宮一に消工し年度内に核工の豫定 受損者及亦也

た。人々の際に遅くすで描き版はした。 「金賞・上から鏡跡工芸の像天舞。酸色部尚可歩兵位長校 「金賞・上から鏡跡工芸の像天舞。酸色部尚可歩兵位長校 「金賞・上から鏡跡工芸の像天舞。 「金賞・上から鏡跡工芸の像天舞。 「金賞・上から鏡跡工芸の像天舞。 「金貨・上から鏡跡工芸の像天舞。 「金貨・上から鏡跡工芸の像天舞。 「金貨・上から鏡跡工芸の像天輝。 「金貨川 を献金 |時局銀織を醍醐したが、夜も焼精||三名に枝で敷の二割種度つつ分配 餞別を献金 [江陵] 江

役んで見える材準は高い、どつと 浄土場から吐き出された女工さん

一萬、男工五千、職場を離れた

子優を授けてするとグロテスクな関連(**)は今春以来多数の人妻に 入の動

金 具意連のたるより島女院へ往れため七月本証清州女局来調 ため七月本証清州女局来調 ため七月本証清州女局来調 ため七月本証清州女局来調 米シスクと海刺

主演へ表ピホクンパータ社提供コ主演へ表ピホクンパータ社提供コーキの観い新書の観い新書の観い新書の観い新書の観い新書の観い新書を表記を開い、東京大学の観大学伸出版を終出、新書を表記を表記を表記を表記を表記を

ii.

十二世のもの、大蔵太び、佛太郎原作マキノ定博監督、薛封周太郎 「海風を照くべき落無茂九十日、間、伊敦三国) 人目法京都鉄道次 「海風を照くべき落無茂九十日、間、伊敦三国) 人目法京都鉄道次 「東京のもの、大蔵太び、佛太郎原作マキノ定博監督・総場 「東京のもの、大蔵太び、佛太郎原作マキノ定博監督・総場 「東封」と日から三日 「東封」と日から三日 「東封」と日から三日 「東封」と日から三日 「東封」と日から三日 動脈硬化。甲狀腺腫。 慢性梅毒、先天梅毒 初期梅毒,潜伏梅毒 梅毒性內臟疾患 適 痃。かんさう

三十貫を掘って低却軍人を励用の以上のでは先鞭軍用導躍繁造により金行政を相談したが、全主権では、行政を相談したが、全主権では、行政を指導したのでは、大阪のいのでは、大阪のでは、大阪のでは、大阪のでは、大阪のでは、大阪のでは、大阪の

【井邑】邑内上里の全北其芸徳計一では左記日利により秋李橋抱を施

傷病兵慰問旅行

々京仁地方を見避すべく修樹旅行

水原の種様 【未原】色 | 面に一名宛の趣

症 薬

し、是を避業や老原物と同時に擦やし、殺職力を強め、根薬碗を費やし、殺職力を強め、根薬碗を費やし、拡散表を帰 担する作用が特に勝れて居る。 分に菱弾せられる。

| 一国 | 一国 | 三国 | 京藤県 |

事務員採用
「東京社会」

の総花は豊作に恵まれて都の生産「同総作地総花採取」 児島知事から挨拶状

れぞ銃後の花

哀れな一家に暖い救ひの手

聞くも麗し融和美談

乗を 見、掲載一面六十銭と共に一所乗を 見、掲載中の満月町変養財金が五 公然中の満月町変養財金が五 公子 | 世月職万内房で花札精博開駅中で長

邦啓 時下秋冷の候盆々御酒租 ご規規版を寄せられた つたに到し、同知事は三日文の

裝飾電球に朗報

今度は應用玩具の注文で

釜山の業者大喜び

の質的向上と時間再選続の統配をの充質を無し時間下に使ける移民 はこの割留決定と共に移民国権

統治律問心定期解務問設に名り ツセージを見忌或北道知事宛に一部して同告路の開設を親投する日本社長に長る一日その第一便

日報前長由日蜀一間下 である、全鮮的に最初といふべきでいる方が上近年率 見玉 高信 果すに足る程度の調練をするわけ近郊北近年率 見玉 高信 果すに足る程度の調練をするわける

金元前に関加する意思がないを定義を抱き、同様を発表すべたで反響を抱き、同様を発表すべた。不明和十年十二月十五日千夜の期和十年十二月十五日千夜一時頃同里表現の常見により、以来漸大さに及ばし金元前方にも次としてある。

一名で中央が表表をは自宅を使い 会員は事實総理機構員への扱いであるのでは長の第四里 | 四人会子前 宮井衛軍の高があつで向えた 住宅を買入れるペンを送したが、 医刺激質症 しけー 日である

外人の献金

行、生業銀営章精詩の観粒協力を基置見民たるの自畳を促し實境の 「群國式を舉行院山道民() む)の時局に到する認識を開め、異國式を暴行院山道民(一般を 子助七時から仁川神社で製山地

の改築協議 小屋(で)第二、校 [水同]第二

死の港南浦に生色

たちさし、ショナは自居各) - 商會の支配人プー・ピー・オーの対象が無知の対象を取り、共 市高省市民はエス・エス・クレスギーの対象を 殊り、共 市民市民はエス・エス・クレスギーの推改練月市の

前浜を加ふること、皮心域地方の文化的使命達成上一

は漸く終城し、三日映畵館の別一容中の船夫約四首名及び北倉、 コレラ禍解消、隔離中の漁夫歸る 一覧に行はれるはつで | 國日に直信部を各部に極道 何と物凄い登記料

一ヶ月間に買って強度 | 時を期して

・ 構筑強調示を受けつ、ある軽人 する跳艇の登記主義を定了の

捲上げた金が

【共作】既智、西町居住の巫女劉 産来改良質配上遺憾にきま期 不屆きな巫女の悪事

一度権政に称ると、自分一人文

るのが承続用版が見ぐ、最も進入だ 要質数配線法として、日本人の婚 要、知述、結果等を充分研究…制 がよれ、最近等に舒翻を揮してる るのが承続用版が見ぐある されて居るので、灰素の整端か光って許可せられて居る林草小郎郷 本型は根報治機に缺くべからす 等新版以に無難を主する二十五歳 以上の方にして新門名を音が取り 内鮮人男女谷一名前門名 中部記の方は版際、行名一名前門名 中外工業新聞和 中外工業新聞和

技術員募集 李素在前出其門題 李素在前出其門題 李素在前出其門題 李素在前出其門題 李素在前出其門題

女子事務以採用 森女子素は一つ計判事務に報報 を有する方。 世別報報等に一つ計判事務に報報 を有する方。 世別報報等に一つ計判事務に報報 を有する方。 世別報報等に一つ計判事務に報報 を有する方。

二國 五回 五回 五回

果家·神田·花园町

4

介件

山崎帝國堂 据替定京一四六七番

49 有名製店に

ムこんな症狀の人は 脳梅毒になる!

京日奏內

が認題して居るらで、復帯に拡縦が設見されてから、三十年に所占が設見されてから、三十年に所占

一般に関と推翻を貼す器でべき病と来たのである。 に現じれる事が替くなった。 の諸器官を行う歴代根板と起う共襲り内部へくしと内式し、内 女事 孫、宋川(海田福)

大 十 画 全 十 画 全 十 画 全 十 画 全

の至りである

い人、手足の関節が織む人、耳鳴人、頭痛、目暈がし出氣が緩かた。 りがしたり目がかすみ、どことな 、身盤がだるくて物源がイラー て神経衰弱になる人、共他症光 世界電 作 まり 非常二十年の老舗製作 まり 東京 中部二十年の老舗製 ◆ 住二時二棟百四十年 を地三百年と四百年 乗 乗ぶ延伸 京茶別荘 乗 乗り返

版を実備放置して置くと近に17次 るべき指臨窓で競権版を辿し、自 毎間機となる。 になってから、この業権権に続て になってから、この業権権に続て 森の墓港得配のしわざでこんを経 物に購む症狀の人は、潜伏した柳 や時候の墾り目に性の知れぬ吹出 る高 大阪明星至音筆京城店長谷川町ホテー前長谷川町ホテー前

看 本町二丁目 田 寛

村 集 下下以前定面 定面集上,以为中省设置本土 上面集上,以为中省设置本土

は、誠に學ぶべき現象であるが、 に對して養戒される嫌になつたの に對して養戒される嫌になつたの

特に最近日本人の側原問題が十週にわば、効果は得られない。

られない。最も過去した治療法をらの治療法では、消足を特果に得 へき類字となって増加して居る。

是引领状况

依然大漁續きの咸北沿岸 |強と安顔にはクサリをつてゐる。||町及び梅川町の一部が収燥されて E 連ずる都諸朝両下水高に蔵機、九十両で水原で日親に落札、直ち溝下事入札 前から抜き 日入札に付きた結果一萬一千八百溝下事入札 前から抜き 日入札に付きた結果一萬一千八百 水原の下水 「木原」新 るたか、この場部全部の世齢を七水原の下水

はた、な住舗の解釈は八日午前等 直ち。あげて、家族の者迄の出題へを受 、百一田の身になった人夫は歌呼の撃を 、「日曜を計したが、料で日振りに自

忠北の勤労報國日 会社政主張申請用の成がり、加及初の最高レコード

いと云つて徒らに外層異を飲んででなければ湯足ご結果に結果に得られている。新しい梅潔が戦には、新しい要 製でロッラせて居る人が多い事で 要で観つたも据法に達 はよれ、利 たて遺憾とするのは、名も知れの

先づ何よりも悪の理定が必要である。 りゃ、途には一命にも顕する様だは、反つて病氣をコジラせるほか 対果もない。 事になる。 是を充分に観光した概でなけれ

△世界的に有名な

『沃 素 療 法』

100

を女生、外交員市内及地方印 大野月二三百円分裂市内及地方印 にして熱心など有前的な水方・ にして熱心など有前的な水方・ は、大野月一三百円の では、大野月一三円の では、大野月一一一一の では、大野月一一一の では、大野月一一の では、大野日一の では、大野日一の では、大野日一の では、大野月一一の では、大野月一一の では、大野月一一の では、大野月一一の では、大野月一一の では、大野月一一の では、大野月一一の では、大野日一一の では、大野日一一の では、大野日一一の では、大野日一一の では、大野日一一の では、大野日一一の では、大野日一の では、大野日一一の では、大野日一の

劑法療菌酸乳るす有併を菌殺內膓•化消膓整

会・ビオフエルミンに 事作用なく甘美味な 事作用なく甘美味な 事が用から を類で、恩際を健島 を対えか見も 各地薬店にあり錠 劑 と 粉 末



乗ぜらるべき傳染性脳疾患―獅チフス、赤痢、コレラ、幼兒

を襲ふ疫痢=の豫防と保健に賞用せらる。」

酸は强力なる殺菌作用を有し、腸内の危險なる有害細菌を殺 滅す。故に本劑は膳の抗病力減弱、榮養障碍、身心過勞より

ピオフェルミン中の乳酸菌が腐内に於て産生する發生機の乳

保豫

健防

赤痢 傳染性膓疾患たる膓チフ 脳内を清浄ならしむ。 整し、蠕動官能を正常化す。 澱粉及び蛋白質を消化して、箜菱分の吸收を棲息 疫痢、 便通を調整す。 I ν ラの

効果を併有せしめたる乳酸菌療法剤にして、主難とし、糖化菌を配して整腐消化、殺菌及び保健の主難とし、糖化菌を配して整腐消化、殺菌及び保健のビオフェルミンは生活力及 繁殖力の旺盛なる乳酸菌を ◎…腸内の腐敗並に異常臌騨を防止して、脇機能を調 勝內有害細菌を殺滅し、毒素の体内吸收を防ぎ、

【適應症】一、急性及慢性腸カタ

一、下痢、

消化不良、便秘、

脚氣

小兒下痢、乳兒綠便、榮養障碍

町修道市阪大 店商衛兵長田武譜 元 爽 發 町番二市戸神 所驗實生衛戶神器 元 造 製 町本市京東 店商 衞 吳 新 西 小 懿 店理代東關

細菌に起因する膓疾患に **腸**內腐敗、 異常醱酵

對しビオフェル

ミンは安全

に治療と豫防効果を収む。

38(1)481



武運を祈る

◇ 男子高等校

校あげて

「假宝の先生は兵隊さんだ、個い支那

尿城府内・九小學校の兒童達

先生の武運長久を

・後援强化週間に

に捧

銃

双十節のお祝ひ

軍國クラス 校内の羨望

卒業しても

忘れぬ慰問

選反は容赦しません

産育薬山丸で原木中の銀具綿綿氏ゼルスから横濱に入膨した三井物 【横濱鉄】七月午前丁時ロスアン

ミヤコ婦人服装店

息間なく 慰問袋を絶

軍跡に服してゐる先生からも短問 に描いた便りが聴々來では受持の

活潑になっ

 \pm

经缺陷量

〇月暦門前で数へ見と囲れた京城

泽 **州亚二军(2)三元三增田道三郎商店** 即此色式指导石

層おいしい

X

靴を **丈**夫にする



院長

蓀

設特二

子が子・心学・工を書

東與米華河 三語本周2個語面 三人公司書记長 密學期士 佐藤 小五郎

モツケーとするミヤコ獨自スタイルと實用を

靴グロ

銃後後接强化週間 に皆りて

期中も結氷を開して得意の撤留工事で福興工事を促資金線視線大館番の工事に来る十一月から音学、冬

「中央線の銀江、北漢江、京全線の 希東江に三大猷 紫に読る日本の館稿楽説概に気を吐いてゐる朝鮮

設計は近く総稿博士の稱號下附が約束されてゐる総 **勝新様式の山形式で 近れ百米の地略を近んで形式に明熱江新様より一定約百米の地略を近んで形式に明極は一杯百米、現在の総積上り下こせる機定である**

上費五百萬圓°今冬から工事着手

一宮朝鮮憲兵隊司令官談

も特徴に遠した週間行事でありて居る事は、籄し乾沃國民の最

議機職化淵間に當つて、二官

けふの天氣

輟

商業登記公告

v<u>a</u>

京城田張所(聖教書記記)

計算器株式會社

お便りだ

る一方、中には屈女、手供ひの名目 また一部の。喫茶店の中に は給仕

立教勝っ

け經緯と共に四線となり、輸送能力はぐつと層大言。方面には完健が期でられてゐる、十五年春秋王の職

東東市京橋阿栗地四丁目 東京市東橋阿里島河岸逝十丁目 埼王縣 用日市茶町三丁目

店商吉友澤藤 社會式体 町修造區東市级大 町本區廣本日京東

夜の秋 作司秀條注 【後8・55】



昨年よりは聊り劣れる如くあるも

は不安なし

セスド. に毎げ上買お凾一入個六は双凾一入個三・

用様鰒御はに入個三四四 ② 用方段はに入個六 **企が用人婦御は又**

1

呈進 袋 粧 化 お み好座銀



【禁無斷上演映畵化

午後六・〇〇 (大) 瑜話 (京級・

太陽を射る者

日(月)

朝の部

活が安定してゐる理由の一として

GINZA SHISEIDO

内鮮運輸半出机

九・〇〇 ラデオドラマ 八・〇〇 年銅鋼 油

卿 愛 用 者 優

待

•ンセ〇九ス個六・ンセ五四ス個三・・・歳 石ムーリクるへ整を肌お・り香いよ・ち立泡なか豊

